

# 第1回 協会けんぽ 調査研究報告会 —データヘルス計画の策定に向けて— (開催報告)

## ● 目的

協会本部及び支部における健診、レセプトデータ等の分析成果や重複受診等、データヘルス計画に係る取り組みなどに関する報告会を開催し、協会の当該事業に関する取り組み及びその成果について、内外に広く発信する。

● 日時 平成26年5月14日(水曜日) 13:00～16:40

● 会場 国連大学「ウ・タント国際会議場」(東京都渋谷区)

● 参加者数 約360名

## ● プログラム

### 特別講演

「我が国におけるデータヘルスの取り組みについて」  
厚生労働省大臣官房審議官 神田 裕二

### パネルディスカッション「協会の医療費分析と保健事業について」

基調報告	全国健康保険協会	理事	岩永 俊博
報告	奈良県立医科大学	教授	今村 知明
報告	国立保健医療科学院	部長	横山 徹爾
進行	全国健康保険協会	理事	貝谷 伸

### 個別発表

【本部調査分析G】協会けんぽ加入者の重複受診に関する分析

【本部保健第2G】事業所規模別リスク動向の分析

【広島支部】糖尿病重症化予防事業

【福岡支部】糖尿病未治療者への受診勧奨プログラムの実践と成果

【大分支部】事業主とのコラボヘルス「一社一健康宣言」事業

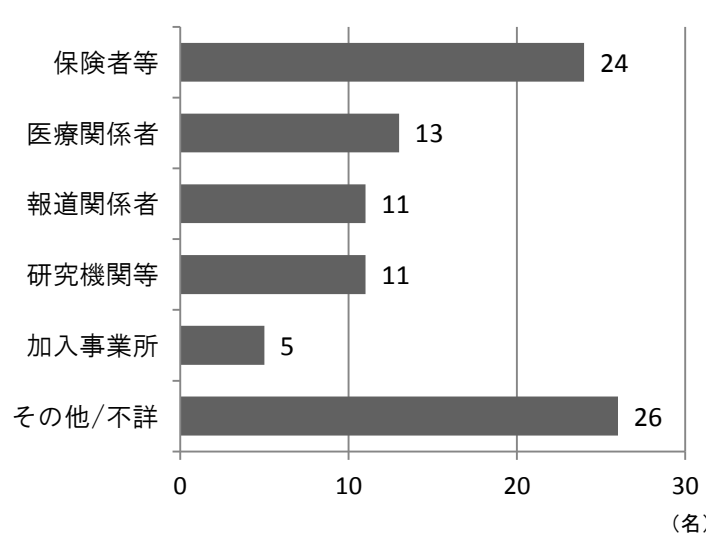
【東京支部】支部における分析用データベース構築の必要性と現状

【大阪支部】コホート構築と健診・保健指導の効果分析

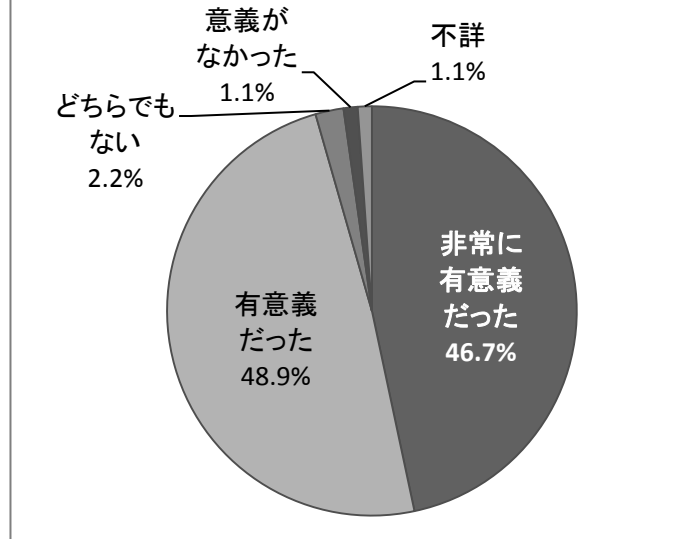
## ● アンケート結果(速報)

95.6%の方が「非常に有意義だった」または「有意義だった」と回答。

### アンケート回答者（90名）の所属等



### 報告会の感想



## ● 開催風景



国連大学「ウ・タント国際会議場」



理事長挨拶



特別講演



パネルディスカッション